



2026年 さわやか通信



OWLS NEWS

# つちや 品子



■ 2026年 新年号 ■ 編集・発行:自民党埼玉県第十六選挙区支部

■ お問い合わせ先:春日部市柏壁東2-3-40グレースヒル橋本101

TEL:048-761-0475 FAX:048-763-3475 e-mail:otayori@owls.jp WEB:www.owls.jp/shinako

■ 土屋品子オフィシャルサイト・Facebook・X(旧Twitter)・選挙ドットコムページはこちらのQRコードから!



## 暮らしの安心と、地域の発展のため

昨年は国内外ともに先行きの不透明感が強まる一年となりました。国際社会では安全保障や経済をめぐる緊張が続き、中国との関係においては、わが国の立場を明確にしつつ対話を重ねる冷静かつ毅然とした対応が求められました。また、米トランプ政権の政策動向が国際秩序や世界経済に大きな影響を及ぼしており、日米同盟を基軸に、日本の国益を守る現実的で戦略的な外交の重要性を改めて痛感しております。

こうした中、国会議員同士の信頼関係を築く「議員外交」の役割は一層重要になっています。私は「日本・ラオス友好議員連盟」の会長を長く務めておりましたが昨年12月には日本・ラオス国交樹立70周年という節目を迎えたこともあり地元の皆様はじめ80名近い大人数の訪問団をラオスに派遣いたしました。ラオスの日本大使館では盛大な記念セレモニーが開催され官民それぞれの立場で友好と親善を深めることができ大変感慨深いイベントとなりました。

国内では、米をはじめとする食料品価格の上昇など、物価高が国民生活を直撃しています。農業分野では、生産資材や燃料価格の高騰、担い手不足が深刻です。食料安全保障の観点からも、農業を守り、生産者が安心して営農できる環境整備は不可欠であり、所得向上や価格転嫁の適正化、スマート農業の推進などに取り組んでまいります。

また、中小企業や小規模事業者の皆さんも、原材料費や人件費の上昇、人手不足といった厳しい状況に直面しています。地域経済を支える中小企業を守るため、資金繰り支援や生産性向上、事業承継対策など、実情に即した支援を進めていく決意です。

そして元復興大臣として、昨年12月の青森県を震源とする地震をはじめ、相次ぐ自然災害に強い痛みを覚えています。被災された皆さんに心よりお見舞いを申し上げるとともに、防災・減災、迅速な復旧・復興に引き続き全力で取り組んでいくとともに、地元であります16区の皆さんの声を何より大切にし、暮らしの安心と地域の発展のため、国内外の課題に正面から向き合ってまいります。



## 埼玉県第16区



# つちや品子 活動報告 2025年冬

YouTube

「しなチャンネル」では活動報告や季節の料理等を配信しています！



11. 26 首相官邸にて



11. 26 高市総理に申し入れ

## 日本・ラオス友好議連の会長として

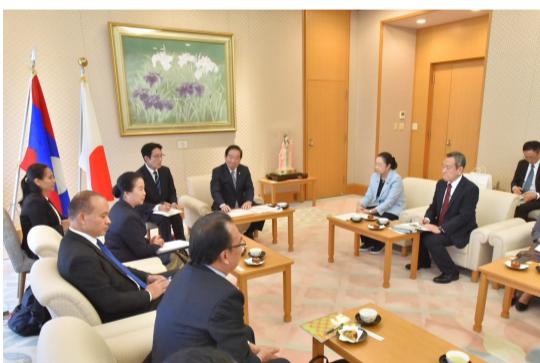
9月下旬からラオスのラオス・日本友好議員連盟のトゥンマリー・ウォンパチャン会長を団長とする議員団が来日され、日本・ラオス友好議員連盟の会長として、両議連の合同総会に出席しました。また額賀衆議院議長への表敬訪問に同行しました。

11月28日に駐日ラオス大使館で開催されたラオス建国50周年祈念式典にも日本・ラオス友好議連の会長として出席し、両国の友好関係の発展のために引き続き尽力していくことをお伝えしました。

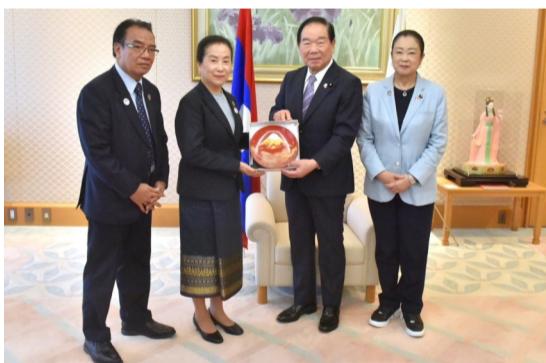
日本とラオスは2025年で国交樹立70周年を迎えました。その間に強い友好関係を築くと共に、JICAを通じて幅広い協力を進めています。インフラ整備ではメコン友好橋や空港改修、上下水道改善などを支援し、物流や生活環境の向上に貢献しました。教育・医療分野では教材開発や母子保健、医療人材育成を推進、農業では稲作技術や農村開発を支援しています。さらには行政能力や法制度の整備の面でも、ラオスの持続的発展を後押ししています。今後も安定的で信頼性の高いパートナーとして協力を深化させてまいります。



9. 29 トゥンマリー・ウォンパチャンさんと



9. 29 額賀衆議院議長と会談



9. 29 額賀衆議院議長と



11. 28 ラオス建国50周年祈念式典



12. 15 ラオス国民議会に日本から代表団を派遣



12. 15 駐ラオス大使公邸での  
70周年閉幕セレブション

## OwlsClub登録者募集中！

QRコードからご登録いただければ、ライブ配信などの様々な企画に無料でご参加できます。  
メールアドレス・お名前・住所（市町村まで）・性別・年齢のみのご登録です。

